

平成29年度 エネルギー回収施設(立谷川)の維持管理状況

平成29年10月1日運転開始

1. 処分した一般廃棄物の種類及び数量

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1・2号炉	種類	-	-	-	-	-	-	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	
	数量(t)	-	-	-	-	-	-	3,733.31	3,662.91	3,424.52	3,286.79	2,612.70	3,528.61	20,248.84

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った月日

冷却設備 : ボイラ・エコノマイザ

排ガス処理設備 : 減温塔・ろ過式集じん器・触媒脱硝塔

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	排ガス処理設備	-	-	-	-	-	-	-	20日	-	8・9・29・30日	-	-
2号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	排ガス処理設備	-	-	-	-	-	-	9・10・18日	16・18日	26・27日	-	26・27日	-

・冷却設備及び排ガス処理設備では、焼却停止時の上記月日に清掃による除去に加えて、焼却時に機械運転による連続除去を行っています。

3. 煙突から排出される排ガス中のばい煙量又はばい煙濃度(六月に一回以上測定する項目)

(1回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	10月31日	11月22日	<10
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<10
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				19
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	10月31日	11月22日	<9.5
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<9
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				25

(2回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	2月20日	3月5日	<10
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<10
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				11
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	2月19日	3月5日	<11
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<10
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				12

・ばいじん濃度・塩化水素濃度・窒素酸化物濃度の基準値・測定結果はO₂ = 12%換算値です。

・※の煙突はフロー図によります。

4. 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度（一年に一回以上測定する項目）

（1回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	10月31日	11月21日	0.00080
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	10月31日	11月21日	0.00080

（2回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	2月20日	3月16日	0.000012
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	2月19日	3月16日	0.00028

・※の煙突は位置図による。

平成30年度 エネルギー回収施設(立谷川)の維持管理状況

1. 処分した一般廃棄物の種類及び数量

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1・2号炉	種類	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	
	数量(t)	3,553.61	4,039.88	3,584.43	3,675.95	3,903.66	3,528.31	3,847.71	3,770.48	3,753.99	3,262.27	2,782.76	3,534.62	43,237.67

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った月日

冷却設備 : ボイラ・エコノマイザ

排ガス処理設備 : 減温塔・ろ過式集じん器・触媒脱硝塔

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25～30日
	排ガス処理設備	9・10日	-	15・16日	18・19日	-	-	10・11・27日	29・30日	-	-	-	18・27日
2号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18～23日	-
	排ガス処理設備	-	7・8・9日	12・13日	-	29・30日	-	-	-	28・29日	-	5・6日	-

・冷却設備及び排ガス処理設備では、焼却停止時の上記月日に清掃による除去に加えて、焼却時に機械運転による連続除去を行っています。

3. 煙突から排出される排ガス中のばい煙量又はばい煙濃度（六月に一回以上測定する項目）
（1回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	6月29日	7月20日	<9
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<9
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				18
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	6月29日	7月20日	<10
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<9
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				31

（2回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	9月26日	10月17日	<13
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<13
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				31
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	9月26日	10月17日	<8
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<7
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				<7

（3回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	12月21日	1月7日	<10
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<9
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				23
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	12月20日	1月7日	<9
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<9
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				23

（4回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	3月13日	3月29日	<11
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<10
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				14
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	3月14日	3月29日	<9
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<9
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				36

- ・ばいじん濃度・塩化水素濃度・窒素酸化物濃度の基準値・測定結果はO₂ = 12%換算値です。
- ・※の煙突はフロー図によります。

4. 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度（一年に一回以上測定する項目）
（1回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	6月29日	7月23日	0.00130
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	6月29日	7月23日	0.00007

（2回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	9月26日	10月24日	0.00060
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	9月26日	10月24日	0.00120

（3回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	12月21日	1月17日	0.00097
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	12月20日	1月15日	0.00007

（4回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	3月13日	3月29日	0.00110
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	3月14日	3月29日	0.00220

・※の煙突は位置図による。

令和元年度 エネルギー回収施設(立谷川)の維持管理状況

1. 処分した一般廃棄物の種類及び数量

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1・2号炉	種類	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	
	数量(t)	3,639.64	4,113.76	3,577.40	4,170.85	4,305.65	3,675.57	3,792.77	3,713.05	3,566.64	3,229.74	2,805.86	3,625.33	44,216.26

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った月日

冷却設備 : ボイラ・エコノマイザ

排ガス処理設備 : 減温塔・ろ過式集じん器・触媒脱硝塔

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	排ガス処理設備	-	-	21日	-	6・8日	-	-	19・20・26日	-	27・28日	-	24日
2号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	排ガス処理設備	-	20・21日	13・14日	-	10・11日	-	14日	-	17-19・25日	19・20日	10.12.13.29日	-

・冷却設備及び排ガス処理設備では、焼却停止時の上記月日に清掃による除去に加えて、焼却時に機械運転による連続除去を行っています。

3. 煙突から排出される排ガス中のばい煙量又はばい煙濃度(六月に一回以上測定する項目)

(1回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突※	6月11日	6月26日	<3
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<5
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				12
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突※	7月24日	8月9日	<5
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				0.003
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				25
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				26

(2回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突※	10月21日	11月5日	<4
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				7
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				6
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突※	11月7日	11月25日	<3
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				29
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				12

(3回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突※	12月10日	12月27日	<3
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.002
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				19
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				7
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突※	12月11日	12月27日	<3
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				11
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				9

(4回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突※	3月17日	4月3日	<5
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				22
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				14
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突※	3月18日	4月3日	<5
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				8
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				41

・ばいじん濃度・塩化水素濃度・窒素酸化物濃度の基準値・測定結果はO₂=12%換算値です。

・※の煙突はフロー図によります。

4. 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度（一年に一回以上測定する項目）

（1回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	6月11日	7月9日	0.0024
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	7月24日	8月21日	0.0020

（2回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	10月21日	11月20日	0.00074
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	11月7日	12月5日	0.0130

（3回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	12月10日	1月8日	0.00230
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	12月11日	1月8日	0.00250

・※の煙突は位置図による。

令和2年度 エネルギー回収施設(立谷川)の維持管理状況

1. 処分した一般廃棄物の種類及び数量

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1・2号炉	種類	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	
	数量(t)	3,652.41	4,123.66	3,633.46	3,841.62	4,004.77	3,568.15	3,867.40	3,613.62	3,606.58	3,046.38	2,599.09	4,023.66	43,580.80

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った月日

冷却設備 : ボイラ・エコノマイザ

排ガス処理設備 : 減温塔・ろ過式集じん器・触媒脱硝塔

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	排ガス処理設備	-	-	3.4日	-	21.22.26日	28.29日	5日	-	22.23.25日	-	-	1.2.3.9日
2号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	排ガス処理設備	-	-	8.11日	28.29日	27.28日	-	-	9.10.16日	-	18.19.21日	-	-

・冷却設備及び排ガス処理設備では、焼却停止時の上記月日に清掃による除去に加えて、焼却時に機械運転による連続除去を行っている。

3. 煙突から排出される排ガス中のばい煙量又はばい煙濃度（六月に一回以上測定する項目）
（1回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	5月19日	6月8日	<3
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<5
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				2
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	5月20日	6月8日	<3
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				7
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				8

（2回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	7月16日	8月6日	<3
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<5
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				7
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	7月17日	8月6日	<3
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				13
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				11

（3回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	11月13日	12月4日	<3
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				9
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				8
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	10月14日	11月9日	<4
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<6
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				<3

（4回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	2月10日	2月26日	<3
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<6
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				15
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	3月24日	4月7日	<4
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				30
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				14

- ・ばいじん濃度・塩化水素濃度・窒素酸化物濃度の基準値・測定結果はO₂ = 12%換算値。
- ・※の煙突は位置図による。

4. 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度（一年に一回以上測定する項目）

（1回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	5月19日	6月19日	0.0027
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	5月20日	6月19日	0.0014

（2回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	7月16日	8月17日	0.0028
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	7月17日	8月17日	0.0050

（3回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	11月13日	12月11日	0.00100
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	10月14日	11月16日	0.00065

（4回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	2月10日	3月10日	0.00098

・※の煙突は位置図による。

令和3年度 エネルギー回収施設(立谷川)の維持管理状況

1. 処分した一般廃棄物の種類及び数量

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1・2号炉	種類	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	
	数量(t)	3,712.00	3,870.79	3,512.59	3,759.09	4,201.30	3,687.87	3,754.29	3,753.02	3,578.85	3,165.15	2,517.38	3,469.05	42,981.38

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った月日

冷却設備 : ボイラ・エコノマイザ

排ガス処理設備 : 減温塔・ろ過式集じん器・触媒脱硝塔

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	排ガス処理設備	-	31日	1~2日	16, 19, 21日	-	29, 30日	1, 7, 8日	-	17, 20, 21, 24日	-	26日	-
2号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	排ガス処理設備	19, 20, 23日	-	2~4日	-	23, 24, 25日	-	-	1, 2, 8日	-	18~20日	-	29日

・冷却設備及び排ガス処理設備では、焼却停止時の上記月日に清掃による除去に加えて、焼却時に機械運転による連続除去を行っている。

3. 煙突から排出される排ガス中のばい煙量又はばい煙濃度（六月に一回以上測定する項目）
（1回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物 (ppm)	20以下	煙突 ※	5月18日	6月7日	<3
	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度 (ppm)	50以下				<5
	窒素酸化物濃度 (ppm)	50以下				24
2号炉	硫黄酸化物 (ppm)	20以下	煙突 ※	5月19日	6月7日	<3
	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度 (ppm)	50以下				10
	窒素酸化物濃度 (ppm)	50以下				6

（2回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物 (ppm)	20以下	煙突 ※	8月19日	9月3日	<1
	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度 (ppm)	50以下				2
	窒素酸化物濃度 (ppm)	50以下				15
2号炉	硫黄酸化物 (ppm)	20以下	煙突 ※	9月28日	10月17日	<1
	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度 (ppm)	50以下				3
	窒素酸化物濃度 (ppm)	50以下				21

（3回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物 (ppm)	20以下	煙突 ※	11月25日	12月20日	<1
	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度 (ppm)	50以下				5
	窒素酸化物濃度 (ppm)	50以下				12
2号炉	硫黄酸化物 (ppm)	20以下	煙突 ※	12月14日	1月17日	<1
	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度 (ppm)	50以下				9
	窒素酸化物濃度 (ppm)	50以下				7

（4回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物 (ppm)	20以下	煙突 ※	2月1日	2月22日	<1
	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度 (ppm)	50以下				4
	窒素酸化物濃度 (ppm)	50以下				6
2号炉	硫黄酸化物 (ppm)	20以下	煙突 ※	2月25日	3月18日	<1
	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度 (ppm)	50以下				4
	窒素酸化物濃度 (ppm)	50以下				13

・ばいじん濃度・塩化水素濃度・窒素酸化物濃度の基準値・測定結果はO₂ = 12%換算値。

・※の煙突は位置図による。

4. 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度（一年に一回以上測定する項目）

（1回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	5月18日	6月15日	0.0019
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	5月19日	6月15日	0.0034

（2回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	8月19日	9月21日	0.00039
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	9月28日	10月15日	0.00005

（3回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	11月25日	12月23日	0.00033
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	12月14日	1月17日	0.00039

（4回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	2月1日	3月1日	0.0029
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	2月25日	3月17日	0.000081

・※の煙突は位置図による。

令和4年度 エネルギー回収施設(立谷川)の維持管理状況

1. 処分した一般廃棄物の種類及び数量

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1・2号炉	種類	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	
	数量(t)	3,641.34	3,796.93	3,485.49	3,655.72	4,334.03	3,660.62	3,628.12	3,609.41	3,417.82	3,232.97	2,651.07	3,625.65	42,739.17

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った月日

冷却設備 : ボイラ・エコノマイザ

排ガス処理設備 : 減温塔・ろ過式集じん器・触媒脱硝塔

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2月20日～3月9日	
	排ガス処理設備	-	30, 31日	-	-	-	9, 12, 14日	-	-	12, 13, 19日	-	14, 15, 20日	30, 31日
2号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1月16日～2月4日		-
	排ガス処理設備	1日	-	9～11, 13日	26, 27日	2～4日	-	26, 27日	1日	-	17, 19, 25日	-	-

・冷却設備及び排ガス処理設備では、焼却停止時の上記月日に清掃による除去に加えて、焼却時に機械運転による連続除去を行っている。

3. 煙突から排出される排ガス中のばい煙量又はばい煙濃度(六月に一回以上測定する項目)

(1回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	5月17日	6月8日	<1
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				3
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				<5
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	5月18日	6月8日	<1
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				5
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				8

(2回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	7月7日	7月29日	<1
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				<1
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				7
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	10月18日	11月10日	<1
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				1
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				9

(3回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	10月17日	11月10日	<1
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				1
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				6
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	11月22日	12月15日	<1
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				7
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				6

(4回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	11月21日	12月15日	<1
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				2
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				19
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	2月21日	3月15日	<1
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				6
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				12

- ・ばいじん濃度・塩化水素濃度・窒素酸化物濃度の基準値・測定結果はO₂ = 12%換算値。
- ・※の煙突は位置図による。

4. 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度（一年に一回以上測定する項目）

（1回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	5月17日	6月13日	0.00031
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	5月18日	6月13日	0.000071

（2回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	7月7日	8月8日	0.0012
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	10月18日	11月14日	0.00041

（3回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	10月17日	11月14日	0.0014
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	11月22日	12月15日	0.00081

（4回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	11月21日	12月15日	0.00066
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	2月21日	3月17日	0.0013

・※の煙突は位置図による。

令和5年度 エネルギー回収施設(立谷川)の維持管理状況

1. 処分した一般廃棄物の種類及び数量

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1・2号炉	種類	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	
	数量(t)	3,311.35	3,704.18	3,481.84	3,763.64	3,770.30	3,426.00	3,558.57	3,544.59	3,536.01	3,302.48	2,746.21	3,076.34	41,221.51

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った月日

冷却設備 : ボイラ・エコノマイザ

排ガス処理設備 : 減温塔・ろ過式集じん器・触媒脱硝塔

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	排ガス処理設備	18, 21日	-	16, 17日	24, 25, 28日	-	-	3, 4, 9日	-	11, 13, 18日	-	26, 27日	1日
2号炉	冷却設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	排ガス処理設備	5日	30, 31日	-	-	28, 29, 30日	-	-	13, 14, 20日	-	22, 23, 25日	-	-

・冷却設備及び排ガス処理設備では、焼却停止時の上記月日に清掃による除去に加えて、焼却時に機械運転による連続除去を行っている。

3. 煙突から排出される排ガス中のばい煙量又はばい煙濃度(六月に一回以上測定する項目)

(1回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	4月4日	4月25日	<1
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				13
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				8
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	4月28日	5月19日	<1
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				6
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				12

(2回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	5月16日	6月8日	2
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				13
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				18
2号炉	硫黄酸化物(ppm)	20以下	煙突 ※	5月17日	6月8日	1
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度(ppm)	50以下				16
	窒素酸化物濃度(ppm)	50以下				11

(3回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物 (ppm)	20以下	煙突 ※	12月4日	12月25日	<1
	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度 (ppm)	50以下				11
	窒素酸化物濃度 (ppm)	50以下				24
2号炉	硫黄酸化物 (ppm)	20以下	煙突 ※	12月5日	12月25日	3
	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度 (ppm)	50以下				16
	窒素酸化物濃度 (ppm)	50以下				21

(4回目)

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物 (ppm)	20以下	煙突 ※	2月20日	3月15日	<1
	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度 (ppm)	50以下				4
	窒素酸化物濃度 (ppm)	50以下				15
2号炉	硫黄酸化物 (ppm)	20以下	煙突 ※	2月21日	3月15日	<1
	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01以下				<0.001
	塩化水素濃度 (ppm)	50以下				3
	窒素酸化物濃度 (ppm)	50以下				7

- ・ばいじん濃度・塩化水素濃度・窒素酸化物濃度の基準値・測定結果はO₂ = 12%換算値。
- ・※の煙突は位置図による。

4. 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度（一年に一回以上測定する項目）
（1回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	4月4日	5月11日	0.00130
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	4月28日	6月7日	0.00060

（2回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	5月16日	6月9日	0.00045
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	5月17日	6月9日	0.000076

（3回目）

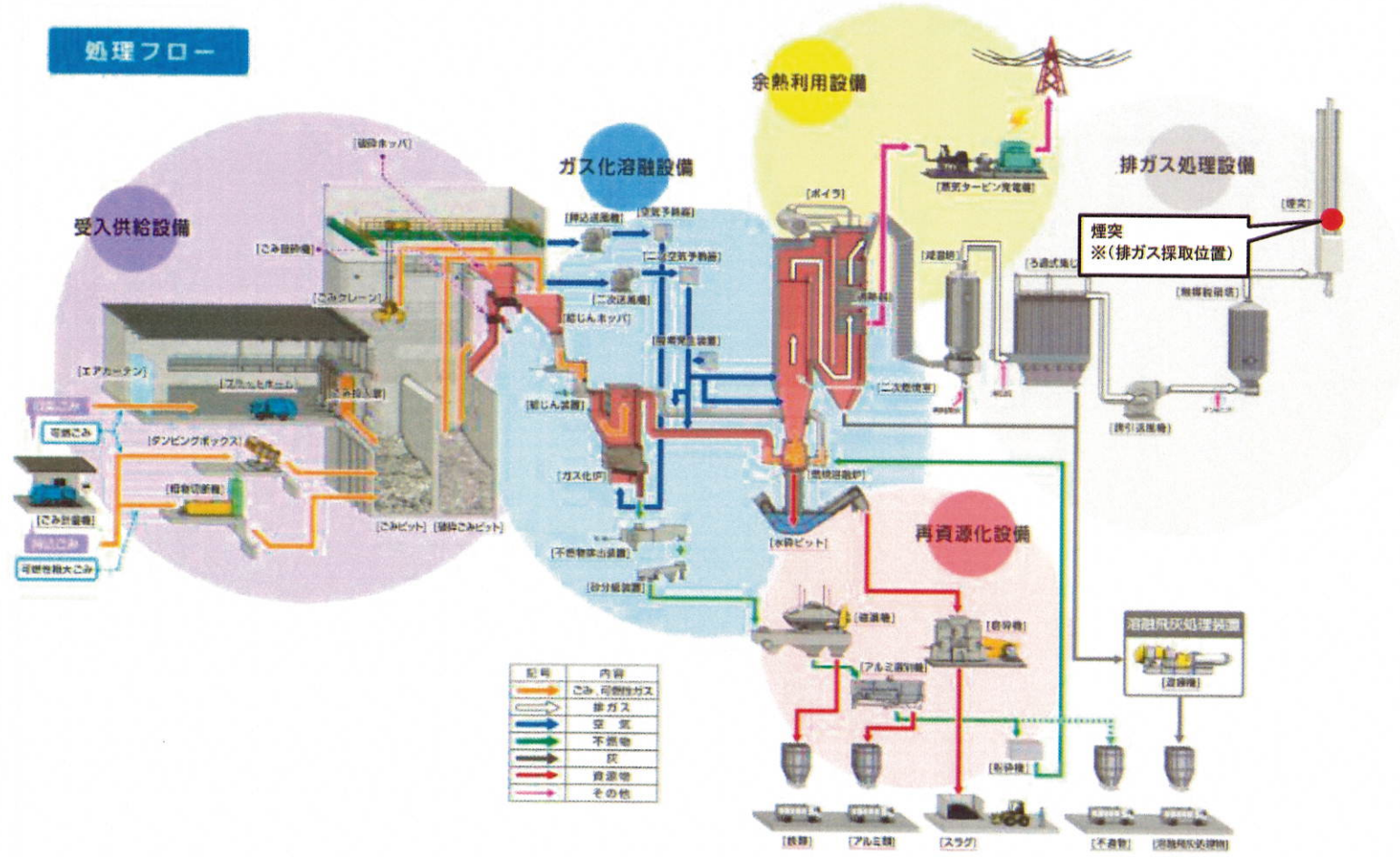
対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	12月4日	1月4日	0.00075
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	12月5日	1月4日	0.0000072

（4回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	2月20日	3月15日	0.00035
2号炉	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0.05以下	煙突 ※	2月21日	3月15日	0.00032

・※の煙突は位置図による。

処理フロー



記号	内容
→ (Orange)	ごみ 可燃性ガス
→ (Blue)	排ガス
→ (Green)	空気
→ (Red)	不燃物
→ (Black)	灰
→ (Purple)	資源物
→ (Pink)	その他

エネルギー回収施設(立谷川)における排ガスの採取位置図